

平成 30 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社ミスターマックス・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 平野 能章
(コード番号 8203 東証第一部、福証)

問 合 せ 先 取締役執行役員財務部門管掌 中野 英一
(TEL 092-623-1141)

平成 31 年 2 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月 12 日に公表した平成 31 年 2 月期第 2 四半期累計期間の業績予想数値と本日公表の実績数値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 2 月期第 2 四半期累計期間の業績予想数値と実績数値の差異

(1) 業績予想数値と実績の差異 (平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	61,420	1,500	1,550	1,050	31.63
今回実績 (B)	60,302	1,393	1,445	1,433	43.18
増減額 (B - A)	△1,117	△106	△104	383	
増減率 (%)	△1.8%	△7.1%	△6.7%	36.5%	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績実績 (平成 30 年 2 月期第 2 四半期)	60,642	1,349	1,596	1,089	32.81

(2) 差異の理由

当第 2 四半期累計期間について、前年のインバウンド特需の反動減や夏の猛暑の影響による客数の減少などにより既存店の売上高が計画を下回ったことで、営業収益・営業利益・経常利益が前回予想を下回りました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額▲3 億 19 百万円を計上した結果、前回予想を上回りました。

業績の詳細につきましては、本日公表しております「平成 31 年 2 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

なお、通期業績予想につきましては、下期の経済動向および天候要因が業績に与える影響が依然として不透明であることから、平成 30 年 4 月 12 日に公表した業績予想数値を据え置くことといたします。今後の業績推移に応じて修正の必要性が生じた場合には速やかに公表することといたします。

以上